

## 2024 年度 事業報告書

### 〈概況〉

新型コロナウイルス感染症が発生した 2020 年以降、調査員による訪問調査の案件数は依然として減少傾向にありますが、「全国調査員ネットワーク」の維持に引き続き努力しています。

普及事業(実施事業)については、機関誌『新情報』の発行、インターーンの受入れを行いました。

受託事業(調査事業)については、11.2 億円（税込み）となりました。

### 〈普及事業(実施事業)の活動状況〉

#### 1. 機関誌の刊行

機関誌『新情報』第 112 号を発行し、関係者に送付するとともに、ホームページで紹介しました。主な寄稿論文と執筆者は次のとおりです。

- ・ ギャンブル問題の簡易スクリーニングテスト開発に関する研究  
(国立病院機構 久里浜医療センター 院長 松下幸生)  
(鳥取大学医学部 医学科社会医学講座 環境予防医学分野  
教授 尾崎米厚)
- ・ フォスターングの普及啓発や人材育成に関する実態や課題  
(日本福祉大学 名誉教授 後藤澄江)
- ・ 日本人は何に不安を感じているのか  
(同志社大学 心理学部 教授 中谷内一也)
- ・ 高齢者の住まいの問題点と災害対策の現状について  
(聖徳大学短期大学部 教授 萩輪裕子)
- ・ 郵送調査と並行した調査員訪問の実施に関する報告  
(一般社団法人 新情報センター 企画部 高橋祐二)
- ・ 令和 4 年度 内閣府調査研究「世論調査の実施方法に関する調査」の報告  
(一般社団法人 新情報センター 企画部長 飯田豊)

#### 2. 調査の普及と啓発

世論調査の普及・啓発事業として、ホームページや調査関係者を通じてインターーンを募集し、研修生を受け入れ、調査の実務研修を行いました。

## 〈受託事業(調査事業)の活動状況〉

### 1. 調査の受託状況

	2024 年度	備考
受託件数	79 件	
受託金額	11.2 億円	※受託金額は税込み
調査対象数	27 万人	※調査対象数は集計・分析、会場を除く

## 〈事務局〉

### 1. 支社担当者連絡会議の開催

- ・2020 年 2 月以来となる、支社職員との集合形式による連絡会議を開催しました。

### 2. 個人情報保護研修の実施

- ・職員と調査員に対して個人情報保護研修を行いました。

### 3. 認証の更新

- ・ISO9001 および ISMS の各認証について、登録を更新しました。

### 4. 認定の取得

- ・えるぼし認定（3段階目）とくるみん認定（2023 年認定）を受けています。

### 5. 調査員向け『だより』の発行

- ・調査員向けの『だより』を 6 回発行し、調査員との交流に努めました。

### 6. 登録調査員数

- ・2025 年 3 月現在の登録調査員数は 801 名です。

以上